

資料1.(3)-③

## 金剛駅周辺のウォーカブルな空間づくりについて

# 金剛駅周辺のウォーカブルな空間づくりについて

## 【金剛駅周辺まちなかウォーカブル推進事業】

### ■社会実験の実施結果

#### ＜概要＞

#### OPEN STREET + (オープン・ストリート・プラス)

- ・日時 R6.10.25(16-21時)、26(10-18時)
- ・場所 ふれあい大通り、久野喜台1号公園 他
- ・内容 ①パークレット・カウンター等の設置
  - ✓滞在/交流を促すパークレット・カウンター・ベンチ等を仮設
  - ✓実験期間中、車道・歩道の交通規制を実施
- ②推進チームによる「+1」チャレンジ!
  - ✓推進チームによるプログラム(飲食・アート・音楽 等)
- ③連携企画
  - ✓市立図書館等による連携プログラム(青空図書館 等)



#### ＜来場者＞

25日  
(金)

来場者数 **926人**  
※キッチンカー売上  
約48万円(6台分)

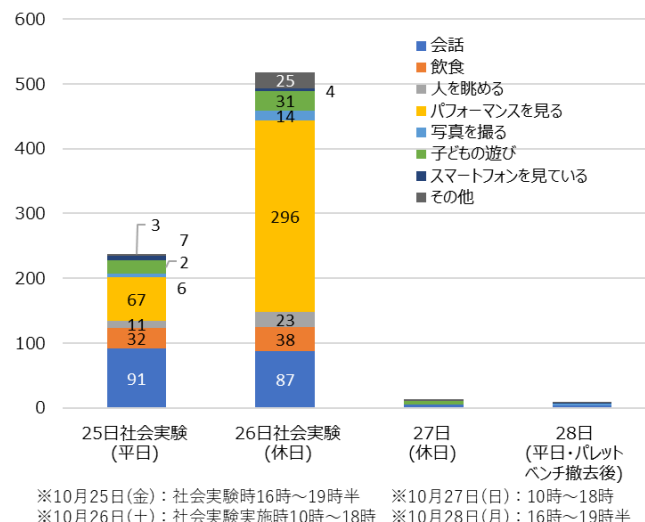
26日  
(土)

来場者数 **1,120人**  
※キッチンカー売上  
約22.7万円(4台分)

### ＜主な検証結果＞

#### 【行動観察調査より】

- ・久野喜台1号公園での行動観察調査より、社会実験後の2日間(休日・平日)、社会実験当日と同様のベンチやパークレットを設置したが、滞在者がほとんど居ない結果となった
- ・滞在し交流が生まれる目的地となるためには、空間形成だけでなく、人のアクティビティ(活動・行動)が必要



#### 【アンケート調査より】

- ・ベンチやカウンター等の設置(空間形成)があったうえで、飲食や音楽等のプログラム(アクティビティ)が行われることが、「滞在のしやすさ」「ウォーカブルな空間づくり」「目的地としての再訪意欲」につながる

